

しもやま

支所だより Vol.184

下山地区データ
人口 4,340人 (-104)
男性 2,167人 (-46)
女性 2,173人 (-58)
世帯数 1,675世帯 (0)
7月1日現在 ()は前年同月比

令和2年8月15日発行

新型コロナウイルスの感染が心配される中での避難行動について



下山地区では、近年、豪雨や土砂災害などにより避難所に避難される方が増えています。そこで、避難が必要となった場合の注意点や備えておく事項を整理しました。

新型コロナウイルス感染症への不安から、避難をためらったために、被害に遭うということは絶対にあってはなりません。

一人ひとりが、いろいろな避難方法や感染症対策を知って、安全・安心な避難のための備えをしましょう。

今年も、8月30日(日)に各自主防災会が防災訓練を企画しています。

この機会に防災訓練に参加し、感染症対策を踏まえた避難行動についてご家族などと話し合しましょう。

安全・安心な避難のための3つのポイント

① 避難所に行くだけが避難じゃない！避難について考えましょう！

- ・避難とは『難』を『避ける』こと。安全な場所にいる人まで緊急避難場所(避難所)に行く必要はありません。
- ・避難先は、市の指定している施設だけではありません。安全な親戚、知人宅や車中泊避難なども検討しましょう。

② どこにいても、自分でできる感染症対策を実践しましょう！

- ・他人と2メートル程度距離をとりましょう。密接した状態での会話は避けましょう。
- ・手洗い消毒やうがい、マスクの着用、咳エチケットの徹底。毎日の体調チェックをしましょう。

③ 非常持ち出し品をあらかじめ準備しておきましょう！

- ・非常持ち出し品の必要なものと量は、目安として避難所で一晩過ごすことが出来る分です。
- ・必要なものは各世帯で異なりますが、避難時には、通常の非常持ち出し品に加えて、感染症対策に有効な持ち出し品もできる限り持参しましょう。

あると便利な非常持ち出し品の例

- 携帯電話
- モバイルバッテリー
- 毛布・タオルケット
- ウエットティッシュ
- 食べ物
- 飲み物
- 着替え
- 下着
- タオル
- 携帯トイレ
- ゴミ袋 など

これからは



感染症対策に有効な非常持ち出し品の例

- マスク
- 体温計
- 使い捨てのビニール手袋
- キャンプ用テント
- パーテーションの代わりになるもの など
- アルコール消毒液
- 除菌シート
- ゴーグル(眼鏡)



▲機械では作業できない土砂を撤去する消防団員

有事の際に 消防団員が大活躍！

7月の長雨による土砂崩れにより、地元消防団員が土砂の撤去などを行いました。消防団員の任務は、火災のみならず、風水害等の災害から地域を守ることです。

「自らの郷土は自ら守る」有事の際に駆けつけてくれる消防団員は、地域の安心安全を守るために非常に重要な存在です。

■消防団員を随時募集しています。

入団を希望する方は、消防本部総務課までご連絡ください。
(電話 35-9717)

しもやま支所だよりは豊田市ホームページからも見ることが出来ます。 <http://www.city.toyota.aichi.jp/>



編集・発行/豊田市役所下山支所/毎月15日発行/〒444-3242 愛知県豊田市大沼町越田和37-1/
TEL 0565・90・2111/FAX 0565・90・3344/E-mail shimoyama-shisho@city.toyota.aichi.jp
地域記者を募集中！あなたの伝えたい地域情報を支所だよりに掲載しませんか！

和合獣害班が **わな** 囲い罠 で大型獣を一網打尽

和合町で、イノシシやシカなど有害獣を群れごと一網打尽に捕獲できる大型の「囲い罠」が設置され、新たな獣害対策の試みが始まりました。

この罠は、大きさが約30平方メートルで、四方の開口部が約1.7メートルと高く、赤外線監視カメラと通信機器を備えた遠隔操作で鉄の扉を一斉に降ろす仕組みです。

罠の所有者はJA あいち豊田で、和合組が借受けたもの。管理を担う和合組の獣害班は、「警戒心の強い成獣が捕獲できる画期的な罠として大いに期待している。」

獣害対策に苦慮する地域も多く、この囲い罠の効果が期待されます。



▲大型の檻を所有する、JA あいち豊田の協力により実現



▲中学校にて、マスクケース贈呈の様子

澤組(株)、区長会がマスクケースなどを**寄付!**

下山地区の全てのこども園小中学校の子どもたちと職員へ、澤組株式会社（代表取締役 澤田文雄）様からマスクケースの寄付がありました。「新型コロナウイルス感染症予防のため、給食時などマスクの保管に役立つのでは。」と寄付を申し出たそうです。

（※後日、その取組に対し市教育委員会より感謝状が贈呈されました。）

また、小中学校の全児童生徒へ、下山地区区長会からマスクの寄付がありました。

日常的に役立つ品物をいただき、子どもたちは、とても感謝をしていました。

実体験からヒントを探る 子育て**里山共有会**

和合町の移住者宅で、下山に住む子育て世代が集まり、実際の暮らしの中で、お互いの体験を情報共有しました。

この話し合いは、これからの自分や子どもたちの未来についてヒントをひろい、今後の生活に活かすことを狙いとして行われました。

「せっかく山間部に住んでいるのに、川遊びなどの自然体験が少ないのでは」「回覧などの地域情報は、子育て世代が見る機会が少ない」などの具体的な意見もありました。

現在策定中の下山まちづくりアクションプランでも、子育て世代や移住者の意見が大変重要となっていますので、そうした方の意見を吸い上げ、プランの中で反映していきます。



▲有志が集まった子育て里山共有会の様子

追加募集による新たな3団体が決定!

わくわく事業の追加募集で、以下の3団体へ補助金の交付が決定しました。

また、下山地区体育大会の中止により、下山スポーツフェスタ実行委員会の実施事業も中止となったため、予算残額が増えています。追加募集を引き続き行っています。事前に下山支所までご相談ください。

追加募集の詳細については、ホームページでご確認いただけます



団体名	事業名	事業内容	交付額 (円)
① 大沼まちづくり部 (塚本烏屋地区)	ロウバイで大沼の四季を彩る景観づくり	ロウバイ植樹、支援者を増やす取組	54,000
② 下山パトロール隊	住みよいまちづくりに貢献する事業	子どもの登下校見守りと防犯パトロール活動	152,000
③ 花沢5組環境整備隊	花沢5組地域内 環境整備	国道301沿い及び郡界川沿い環境整備、草刈り	115,000
①～②の団体は新規の団体です。			計 321,000



**Road to Mikawako SS
Rally Japan 2020**

11月21日(土)
開催予定

しもやまラリーイベント実行委員会

ラリーイベント情報②

三河湖 SS 観戦に向けたイベント検討中!!

しもやまラリーイベント実行委員会では、イベント開催に向けて毎月会議を行い、準備を進めています。

先日は、具体的な活動内容のアイデア出しを行いました。

参加者からは、「住民向けにラリー競技の解説を載せたガイドブックを作れないか」、「下山地区らしさを演出できないか」など具体的なアイデアが出されました。今後、企画をまとめて実行に移していきます。

しもやまラリーイベント実行委員会では、実行委員、開催日当日のボランティアスタッフを募集しています。下山支所で随時受付していますので、電話またはE-mailでお問合せください。



▲イベント検討会議の様子

人が集まる憩いの場へ 妙楽寺トライアル場

地域記者の
突撃リポート



そぶえ ななこ
祖父江 奈々子さん
(和合町)

下山地区にトライアル場があることをご存じですか?

花沢町にある「妙楽寺トライアル場」は、妙楽寺駐車場の周囲の土の斜面と岩を利用した場所で、大きな大会などに使用されることもあります。

住職である鈴木政彦さんは、トライアルコースを自作するほどのバイク好き!

「お寺は人が集まる所、もっと気軽に来てほしい。」トライアル場以外にも、大きな広場があり、地域や人が寄り添えるような活用ができないか模索しているそう。

また、休み茶屋、地元材を活用し室町時代の製法で再現した土塀、2万基の墓石が集まった「墓の墓場」など見どころ満載!是非お立ち寄りください。



▲自作のトライアルコースの一部

トライアル場の
利用は、休み茶屋へ
電話 90-2971

下山の新たな秋のイベント! 「三河湖ウォークキング」



コロナ対策による新たな下山地区のイベントとして「三河湖ウォークキング」を企画しました。

スタートとゴールを原石山（民宿やまびこ付近）として、およそ3km、9km、13kmの3コースをご用意しました。ご自身のペースにあったコースに参加してください。

3密などのコロナ対策をしっかりと行い、先発グループと間隔を空けて実施します。

コース上にゲームやチェックポイントはありませんが、ゴール地点では、下山地区の特産品などのお買い物を楽しめます。体力づくりや下山の魅力発見など、お仲間を誘って是非ご参加ください。

- と き 10月24日（土） 9時30分～（雨天決行）
- 料 金 1,700円/1人（買い物チケット付き）
- 受付数 先着400名（定員になり次第締め切り）
※申込やイベント詳細については、ホームページをご確認ください。
- 問合せ 香恋の里しもやま観光協会 電話・FAX90-2530



ホームページ



夏の味覚! ブルーベリー 狩りが楽しめます!

下山の夏の味覚と言えば、ブルーベリー! 和合町にある「下山ブルーベリー農園」では、完全無農薬、有機栽培で育てた20品種、約2,000本のブルーベリー狩りを8月30日まで楽しむことができます。

- 問合せ 下山パークパーク 電話91-1255

お知らせ information

バス停の新設・移設要望を受け付けます

「バスを利用したいけど、バス停が近くにない。」など、定期的にバスを利用したい方へ、バス停の新設・移設設置の要望を受付けます。

要望の方法は、専用の要望書に必要事項を記入し、設置したい場所の地図と写真を添付の上、下山支所又は区長・組長までご提出ください。

要望書は、下山支所の窓口で受け取るか、市のホームページからもダウンロードできます。



ホームページ



農地の利用状況調査を実施します

8月から10月まで農業委員及び農地利用最適化推進委員が下山地区内の農地を調査し、農地の管理状況を確認します。

※現場の状況により、農地に立ち入る場合がありますのでご了承ください。

また、許可なく転用した場合や許可どおりに転用しなかった場合には罰則があります。農地転用の手続きについては、農業委員会にご相談ください。

- 問合せ 農業委員会事務局 電話34-6639

下山交流館 まなびのひろば

豊田市下山交流館

開館時間：午前9時～午後9時

(図書の貸出・返却は午後8時まで)

休館日：月曜日(祝日、振替休日を除く)・年末年始

連絡先：TEL0565-91-1650/FAX0565-91-1030

ホームページ：<http://ph-toyota.jp/guide/shimoyama/>

指定管理者：公益財団法人豊田市文化振興財団



事業案内

くらふとサロン



木ホルダーを作ろう！

【日時】9月12日(土)10時～正午

【対象/定員】どなたでも/10人

(小学3年生以下は保護者同伴)

【体験料】200円/1枚

【講師】木花器の雅屋(大沼町)

【申込み】8月18日(火)9:30～

木片を磨いたあと、焼きゴテで自分の好きな文字や絵を入れられます！

気軽に楽しくオリジナル作品が作れます♪



お知らせ



花壇ボランティアさんのお手入れのおかげですくと成長しています。

一緒に活動してくれるボランティアさん募集中です！

下山わくわくファームがまなびん VOL.36

(豊田市交流館情報誌)で紹介されました！

まなびんは交流館で配布しています。

下山地区コミュニティ会議より

令和3年 下山地区新成人を祝う会

開催日 1月10日(日)

☆地区異動の受付開始時期については、広報とよた8/1号をご覧ください。

自主グループ紹介

フォトサークル SMY

下山地域で写真撮影を行い、写真技術の向上を目指すグループです。

リニューアルした三河湖観光センター内に作品を常設展示しています。三河湖へお越しの際はぜひお立ち寄りください。



三河湖観光センター



活動の様子

書架係(ショッカー)

交流館図書室の利用促進活動を行っているグループです。

毎回テーマを決めて、楽しい掲示板作りをしています。今回のテーマは「下山で出会える野生動物」です。名前あてクイズができるよ♪



水遊びをした荒神様 子どもの好きな荒神様

昔々、もくもくと入道雲が湧く暑い日に、荒神洞の前を流れる大沼川の橋の辺り子ども達が木切れを流して遊んでましたよ。

そこへ通りかかった庄屋さん橋の上からながめれば、「なんと、木切れと
思ったが、『三宝荒神宮』と書かかれたご神体の木のお札じゃあないかい？」

「うらあ、向かうもったいない事をして遊んでるか、
庄屋さんは叱りつけ、取り上げて祠へ戻したげな。」

ああぶくくくと屋敷へ戻った庄屋さん、「いつとくと
と、居眠りが出た。すんごく。」

「おい、庄屋、これは荒神じゃ、子どもと
遊んでたのにはおまするでないぞ、い」

荒神様が夢に現れぶくりに飛び起きた
庄屋さんは、すぐに荒神様の祠へ謝りに
行き、子ども達にも謝って回ったとすな。

大沼の荒神洞の
三宝荒神様は、昔々から子どもを守ってくれる

ありがたい荒神様と、慕い出て来たよ。子どもが風邪を引いたら、鶏の絵
を上げて拝めば、きんぎょと浴びてくると評判だったので、大正の頃までは、鶏の絵馬が

たくさんあつたよ。昔の、昔の大沼小学校を建てる時には、

昔は、親が、お金の負担があつたよ。お金の負担には、お金の代りに、子ども達のためなら、

まずは、荒神様の山の本を、お金の代りに、小学校の校舎が建つたよ。

荒神様は、今も子どもが大好き、きんぎょ、荒神洞から見ているよ。

